

市民参加型新喜劇「ふるさと劇団」 立ち上げ、運営



吉本興業株式会社

1. 提案団体の紹介

吉本興業株式会社の概要

<団体名>

 吉本興業株式会社



<団体のミッション>

「お笑い」からスタートした総合エンターテインメント事業を展開
タレントのマネジメント、テレビ番組や動画、映画制作、配信
劇場運営、イベント運営、商品開発、スクール事業、地域創生事業など
「笑いの力」による世の中への貢献

<構成員>

役員11名 社員494名（2023年9月現在）



<これまでの取り組み>

1912年創業（現吉本興業ホールディングス）、2007年吉本興業株式会社設立
芸人やタレントのマネジメント、テレビ番組や動画、映画の製作、配信、劇場運営
イベント運営、商品開発、スクール事業、地域創生事業などを
大阪、東京を中心に、そして日本全国各地および海外で行っております
2011年仙台市内に東北事務所を設立、2022年3月BSよしもと開局



YOSHIMOTO

2. 提案内容（事業計画書時点）

（1）課題の把握

仙台市の文化、観光について

「仙台市と言えば？」
「仙台市の顔は？」
「仙台市を背負うモノは？」



明確な答えが
薄い！？無い！？



特徴が無い都市??

順位	都市	割合	順位	都市	割合
1	北海道	40%	13	大宮・神戸	15%
2	沖縄	36%	14	東京	14%
3	京都・奈良	31%	15	山梨・松山	14%
4	福岡・伊豆・秋田	24%	16	横浜	13%
5	金沢	23%	17	福岡・大分府	12%
6	宮崎・徳島	21%	18	日光	11%
7	伊勢・北陸	20%	19	仙台	15%
8	新潟	20%			
9	熊本	20%			
10	長野・鹿児島	18%			

- 文化面：市民が文化に触れる機会が意外と少ない！・・・各種イベント、作品の「仙台飛ばし」
- 観光面：仙台市の観光地認知度が低い！・・・（19都市中、17位）情報発信する手法？コンテンツ不足？
- 街の賑わい：中心商店街の歩行者数減少と仙台独特の店舗の減少！・・・商店街の閑散化、画一化？

必要な事

「仙台市独自の文化、芸術」による他都市との差別化を図る事が急務！！

（2）事業の目的

市民参加型新喜劇「ふるさと劇団」立ち上げ、運営

- 市民の皆様が様々な文化、芸術活動に興味を持つ環境を創造し、積極的に体験、触れる事が出来る場を提供する
- 仙台市ならではの新たなヒーロー、キャラクター、ストーリーを創作していく⇒キャラクターは「仙台四郎」
- 仙台市の特色を生かした仙台市独自の文化を育てていく事
- 仙台市を観光の目的で訪問する交流人口の拡大（仙台ならではの観光コンテンツの開発、閑散期対策）
- 文化・芸術、観光での充実を図ることによる、街全体の賑わいづくり

2. 提案内容（事業計画書時点）

（3）令和6年度事業の効果と目標

【2024（令和6）年度事業の目標】

「仙台四郎」を新たな仙台市のキャラクターとした
市民参加型新喜劇「仙台四郎ふるさと劇団」立ち上げおよび運営

なぜ？仙台四郎さん??

伊達政宗公は皆様が大好きな人物⇒偉大、尊敬のイメージ
仙台市にはもっと愛着ある身近なキャラクターも必要！！
⇒皆様に愛され、身近な「仙台四郎」に注目！

- 演劇には市民の皆様が参加、市民劇団の設立
- 市内の他劇団、学校演劇部とも共同し連携
- 制作した演劇の公演を実施する
- 市内商店街などでPRイベントを実施

最終目標

その効果は！？

市民の皆様の文化活動への積極的参加と意識向上
仙台市の独自文化の育成
市民の皆様のコミュニケーション能力向上
仙台市の交流人口の拡大
街、地域経済の活性化

「仙台四郎ふるさと劇団」に参加した皆様が、関わった皆様が幸せになる！！

伊達政宗公
偉大！尊敬！
殿！英雄！



仙台四郎さん
親しみ 愛着
庶民派



2. 提案内容（事業計画書時点）

（4）事業の具体的な内容

- 皆様に愛されている「仙台四郎」の物語を「ふるさと劇団」として舞台化！

吉本芸人（東京芸人、仙台市在住芸人）と一緒に仙台独自の演劇を制作、上演！

出演者は芸人と市民の皆様！

仙台市民の皆様へ向け、劇団員募集、オーディションを実施

仙台市内の他劇団、学校演劇部などとも連携

「仙台四郎」役は千原せいじを予定（旗揚げ公演）

芸人が演劇・コミュニケーションワークショップ市内で実施

「ふるさと劇団」とは
吉本興業のお笑い芸人が全国47都道府県に住み、地域に密着した活動を行う「あなたの街に“住みます”プロジェクト」の一環。
「ふるさと劇団」は、
地元のオリジナルティー
あふれる物語を舞台化し、
地域を元気にしようという
企画です。



- 「仙台四郎」公演を仙台市内で実施

仙台市が管理運営する会館での公演実施



- 仙台市内商店街等でのPR活動

劇団員募集や公演告知を行う事により、劇団や文化活動の認知度向上

芸人稼働のPR活動に伴うイベント開催で街、商店街の賑わい創出

- 地元メディア、BSよしもと、SNSにて「仙台四郎」公演の報告

各メディアで「ニュース」としての露出

公演の映像化：BSよしもと、弊社SNSなど独自メディアでの露出

ワークショップ実施



2. 提案内容（実際に実施したもの）

（4）事業の具体的な内容

・八木山イベントにてプレ告知

5/3（金祝）八木山地区まちづくり研究会様のイベントにてプレ告知を実施。



・クリスロード商店街、三瀧山不動院との連携

クリスロード商店街振興組合を訪問し、事業趣旨を説明。

クリスロード商店街振興組合様経由で三瀧山不動院様に仙台四郎を題材とした演劇を行うことについて確認。

7/27,28三瀧山不動尊奉納夏祭り視察

・劇団立ち上げの周知・劇団員募集活動

劇団HPの立ち上げ (<https://tohokuy.yoshimoto.co.jp/>)

市政だより8月号掲載

7/12市長訪問

千原せいじ（主演・座長）、2丁拳銃・小堀（脚本担当）

宮城県すみます芸人バクコメ、お野菜太郎

⇒取材メディア 合計11社

新聞：河北新報社、日本経済新聞社、報知新聞社

共同通信社、読売新聞東京本社、時事通信社

テレビ：NHK仙台放送局、tbc東北放送

宮城テレビ放送、khab東日本放送、仙台放送

当日夕方のニュースで各局放送していただきました。



2. 提案内容（実際に実施したもの）

(4) 事業の具体的な内容

・劇団員募集スタート

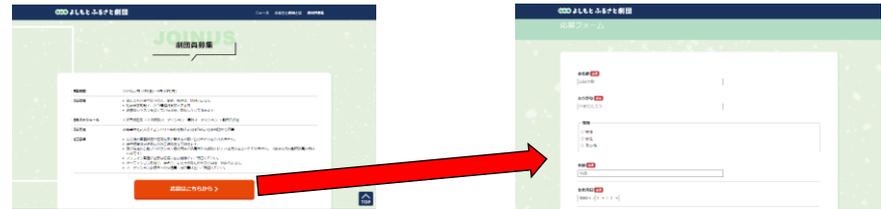
7月31日現在
90名応募

劇団員募集チラシ



5,000部配布
市内文化施設
市立小学校、中学校など

HPからフォームでの募集



・ワークショップ実施

8/18（日）10時～12時 吉本新喜劇ワークショップ

岩手県在住の吉本新喜劇座員・よこっちピーマンが吉本新喜劇の掛け合いを伝授！

バクコメ、お野菜太郎もお手伝い

8/30（金）18時～20時 漫才ワークショップ

バクコメ、お野菜太郎が漫才指導！！

会場：青葉区中央市民センター（仙台市青葉区一番町2丁目1-4）

参加費：無料

劇団員応募者を中心に呼びかけ



よこっちピーマン



バクコメ



お野菜太郎

2. 提案内容

(5) 事業の実施体制 ① 仙台市関係各部署との連携

【文化観光局観光課】

- ・外郭団体・仙台観光国際協会とのネットワークを活かし、仙台四郎を祀る「三瀧山不動院」や「仙台四郎」を基軸としたプロモーション（WEB、ガイドブック掲載）、まち歩きスポットとして活用するなど、本公演に直結する「仙台四郎」関連の認知拡大支援。
- ・公演のPRおよび仙台観光情報を抱き合わせたチラシ等の広報物による情報発信等、「仙台四郎」の舞台を仙台市の新たな観光資源の一つとして確立する。

→市長表敬訪問について調整

劇団員募集についての周知(市政だより、仙台市交流人口ビジネスコンテスト総括イベント) など

【文化観光局文化振興課】

- ・演劇公演の会場提供および、市民劇団への稽古場の提供など。
- ・新たな演劇文化に関する市民への告知。
- ・劇団員募集、演劇公演等の広報活動。

→公演会場の提供

ワークショップ、オーディション会場確保のご協力

劇団員募集のご協力

市内劇団、学校演劇部との連携支援

【経済局産業政策部商業・人材支援課】

- ・商店街でのPR活動を行う事による、認知度向上と、商店街の賑わい創出。地元商店街への周知、協力依頼。
- ・次年度以降に向けた店舗やイベントとの連携可能性についての模索・調整。

→クリスマスロード商店街、三瀧山不動院ご紹介

2. 提案内容

スケジュール（事業計画書時点）

2024年

4月 「仙台四郎」物語創作準備、劇団立上げ準備

5月 ↓

6月 ↓

7月 「仙台四郎」物語創作作業
劇団市民参加者募集告知スタート

8月 「仙台四郎」物語創作作業
劇団市民参加者募集、オーディション

9月 ↓

10月 参加者決定、顔合わせ、
舞台稽古開始、公演準備

11月 舞台稽古、公演準備、公演PR活動

12月 ↓

2025年

1月 ↓

2月 公演実施

3月 BSよしもと放送
総括、次年度へ向けての準備

実施状況と今後の予定

2024年

4月 「仙台四郎」物語創作準備、劇団立上げ準備

5月 ↓

6月 ↓

7月 市長表敬訪問（7/12）
劇団市民参加者募集スタート

8月、9月 劇団市民参加者募集（9/30まで）
ワークショップ実施（8/18,30、9/1,14）
市内劇団への説明会

↓

10月 オーディション
（10/18,19,25,26,27予定）

11月 最終オーディション（11/10）
せんだい演劇工房10-BOX
稽古、公演準備、公演PR活動

12月 ↓

2025年

1月 ↓

2月 公演実施（2/15）
日立システムズホール仙台

3月 BSよしもと放送
総括、次年度へ向けての準備